

沖縄工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語演習	
科目基礎情報							
科目番号	4014		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	情報通信システム工学科		対象学年		4		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	プリント配布。						
担当教員	星野 恵里子						
到達目標							
4年制大学3年次への編入学試験の傾向を知り、その対策をする。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安(可)	
評価項目1 文法事項		既習事項・未習事項ともに解答できる。		既習事項をもとに、未習事項も解答できるが、不明点もある。		既習事項を解答できる。	
評価項目2 読解		専門分野の基礎に関する内容や、志望大学の編入試験（英文読解）を、辞書などを使わずに自分で解答できる。		既習事項をもとに、未習事項も読解できるが、不明点もある。		既習の読解ができる。	
評価項目3 作文		専門分野の基礎に関する内容や、志望大学の編入試験（条件英作文・自由英作文）を、辞書などを使わずに自分で解答できる。		既習事項をもとに、未習事項を含む英文を作成できることもある。		既習の英作文ができる。	
学科の到達目標項目との関係							
教育目標 本科－1 教育目標 本科－2 教育目標 本科－3 教育目標 本科－4							
教育方法等							
概要		各大学で実施された編入学試験問題を、読解できる。その際、「なんとなく」ではなく、適宜必要とされる文法事項を抑え、正確に読み取ることができる。 (MS:C-5f) (IC:C-1) (MI:C-3f) (BR:C-2 f) 各大学で実施された編入学試験の条件英作文が解答できる。その際、要求されている構文などを推測し、自然な英語を用いることができる。また、自由英作文の場合は、論理的な展開をしながら、正確で自然な文章を書くことができる。 (MS:C-5f) (IC:C-1) (MI:C-3f) (BR:C-2 f)					
授業の進め方・方法		・編入学試験の過去問題は事前に配布し、予習を前提として授業を行う。 ・英文法の問題は解説、演習後、到着度を測るために授業の最後に小テストを実施する。 ・英語の読解力をつけるために、英文を精読する習慣を身に着ける。					
注意点		4年制大学編入対策に特化した選択科目であることをきちんと認識したうえで履修すること。					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション。 編入学試験過去問題の解説。 苦手文法事項のアンケート。		編入学したい大学を明確化する。 苦手な文法事項を認識する。		
		2週	時制の基本。 過去問題解答・解説。		時制の基本が理解できる。 基本的な時制を問う過去問を解答できる。		
		3週	時制の応用。 過去問題解答・解説。		時制の応用が理解できる。 時制の応用を問う過去問を解答できる。		
		4週	助動詞。 過去問題解答・解説。		時制の応用が理解できる。 時制の応用を問う過去問を解答できる。		
		5週	受動態。 過去問題解答・解説。		受動態が理解できる。 受動態を問う過去問を解答できる。		
		6週	不定詞。 過去問題解答・解説。		不定詞が理解できる。 不定詞を問う過去問を解答できる。		
		7週	中間試験対策。		既習事項の振り返り。		
		8週	分詞・分詞構文。 過去問題解答・解説。		分詞・分詞構文が理解できる。 分詞・分詞構文を問う過去問を解答できる。		
	2ndQ	9週	動名詞、また現在分詞との区別。 過去問題解答・解説。		動名詞が理解でき、現在分詞と区別できる。 動名詞を問う過去問を解答できる。		
		10週	疑問詞。 過去問題解答・解説。		疑問詞が理解できる。 疑問詞を問う過去問を解答できる。		
		11週	関係代名詞・関係副詞。 過去問題解答・解説。		関係代名詞・関係副詞が理解できる。 関係詞を問う過去問を解答できる。		
		12週	比較。 過去問題解答・解説。		比較が理解できる。 比較を問う過去問を解答できる。		
		13週	仮定法。 過去問題解答・解説。		仮定法が理解できる。 仮定法を問う過去問を解答できる。		
		14週	英語の特殊構文等。 過去問題解答・解説。		特殊構文を理解できる。 特殊構文を問う過去問を解答できる。		
		15週	期末試験対策。		半期の振り返り。		
		16週					
評価割合							
	試験	小テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	合計
総合評価割合	60	40	0	10	0	30	140

基礎的能力	20	40	0	10	0	30	100
專門的能力	40	0	0	0	0	0	40
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0